

(新富士通フロンテックが目指すビジネス展開)

成熟化した既存市場への対応と新規ビジネスを推進するためハード・ソフト・サービスが一体となった新たな事業展開を行い、短納期・高信頼・高付加価値のソリューションをワンストップで提供することによりお客様のITライフサイクル全体をシームレスにサポートできる体制をつくり、お客様の満足度向上を強力に推進するため以下の重点施策を行う。

お客様が満足する商品とサービスの提供

金融・流通は成熟市場(リプレース市場)であり、ATMなど既存ビジネスの安定化と効率化を行なうと同時にお客様のTCO削減のためのLCM(ライフサイクルマネジメント)型ソリューションを提供する。

- ・ハード・ソフトの徹底した効率化とローコスト化を推進
- ・ATMアウトソーシングサービスの提供

新規ビジネスの創出および拡大によるユビキタス社会への貢献

富士通と一体となり先端技術による新市場、新分野事業の拡大を推進しユビキタス社会に貢献する。

- ・生体認証……金融機関のデファクトスタンダードを目指すとともに他の分野への拡販を行う。
- ・RFID……2007年は100億円規模(富士通と富士通フロンテックの連結数値)のビジネスを目指す。(2007年予想市場規模はタグ/機器のみで650億円)
- ・e文書……e文書法施行後に向けてビジネス拡大を目指す。

グローバル市場への商品提供

IT基盤の整備を背景に成長を続ける中国市場にメカコンポーネントおよび通帳プリンタ機器などを供給、また、欧州市場には自動機におけるNCRとのアライアンスによるグローバルコンポーネントの共同開発を推進する。

自主ビジネスの拡大

表示、医療、せりなどのシステム商品とソフト・サービスを融合した新商品の開発、投入により自主ビジネスを積極的に展開する。また、精密金型、部品加工の高付加価値商品の受注拡大に注力する。